

なら歴史芸術文化村開村1周年記念

記念イベント

# 「文化村の日」

音楽人形演劇

# 天と地の和解

「なら歴史文化村」の開村1周年を記念し、音楽人形演劇を開催  
音楽人形の新たな可能性に挑戦している勘緑の人形遣い  
手斧1本でダイナミックな生命エネルギーを表現する安藤栄作の彫刻作品  
さらには第一線が活躍する音楽家が奏でる音楽が融合した  
1日だけの特別なステージ、  
ぜひ、ご覧ください!!

## ■スケジュール

13:00～ 開場・公開ワークショップ

14:10～ 開村1周年祝賀

## 「寿三番叟」

14:20～ 主催者あいさつ

14:30～ 対談

## テーマ「文化の力」

出演 安藤栄作(彫刻家)

勘緑(人形浄瑠璃人形遣い)

聞き手 倉橋みどり(編集者・俳人)

15:20～ 音楽人形演劇

## 「天と地の和解」

## ■出演者



勘緑+木偶舎(人形)

元(財)文楽協会技芸員、人形座「木偶舎」主宰。  
1979年二世桐竹勘十郎(人間国宝・故人)に入門。  
2012年1月33年間在籍した文楽座を辞し、フリー  
の人形遣いとなる。主宰する「木偶舎」するでは、各  
地で自然との融合や他ジャンルの音楽・演劇との接  
点を求めた音楽人形の可能性を追求している。



撮影 中筋純

安藤栄作(彫刻家)

1986年 東京芸術大学彫刻科業。  
2011年 東日本大震災にて被災、原発事故を機に奈良県に避難移住する。

2019年 第10回円空賞大賞にて円空賞受賞。

\*原木や廃材を手斧1本で彫り刻み、具象抽象にとられず、ダイナミックな生命エネルギーを形にしている。



高瀬麻理子(ボカール)  
谷川賢作(p)率いる現代詩を歌うバンド「Diva」のボカール。特に日本語のうたの表現に定評がある。「まごりんの歌で聴くと、詩が活字で読むよりもずっと深く心に届くの」に驚く。一詩人 谷川俊太郎



住友紀人(キーボード)  
EWI(ウインドシンセサイザー)の第一人者。数々の著名なミュージシャン達とのセッションを経て参加したイタリアンプロダクション・ソングの巨匠、ジャンニ・ノセンチのソロアルバム「SOFT SONGS」は米ビルボード誌に掲載され高い評価を受ける。



阿部一成(篠笛)  
篠笛(しのぶえ)演奏家。太鼓芸能集団「鼓童」で14年間活動した後、2010年に独立。鎮魂・浄化・解放の願いを篠笛に吹き込む。

3月21日 祝

火曜日

会場 なら歴史芸術文化村  
芸術文化体験棟ホール  
〒632-0032  
奈良県天理市杣之内町437-3

入場 無料

お申し込みは ▶



※空席があれば当日入場可

主催 なら歴史芸術文化村  
問合せ先 TEL.0743-86-4420